

News Release

2013年8月8日
A I G 富士生命保険株式会社

平成25年度第1四半期業績のお知らせ

A I G 富士生命保険株式会社（代表取締役社長兼CEO 友野 紀夫）の平成25年度第1四半期の業績をお知らせいたします。

なお、金額は記載単位未満の端数を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しています。

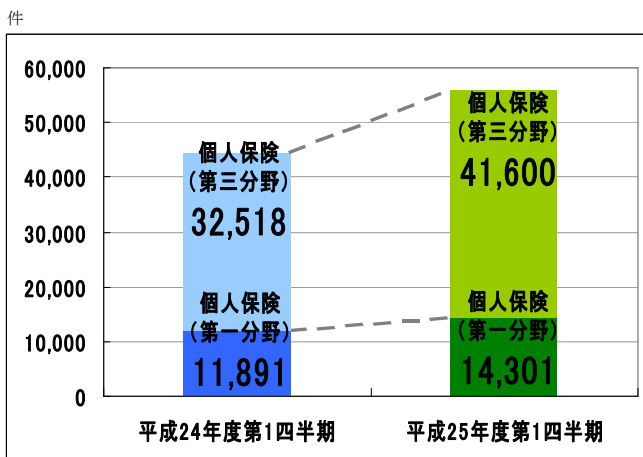
決算のトピックス

1. 新契約件数

新契約件数は、前年同期の44,409件から55,901件へ25.9%増加しました。

55,901件の内訳 第三分野 41,600件
第一分野 14,301件

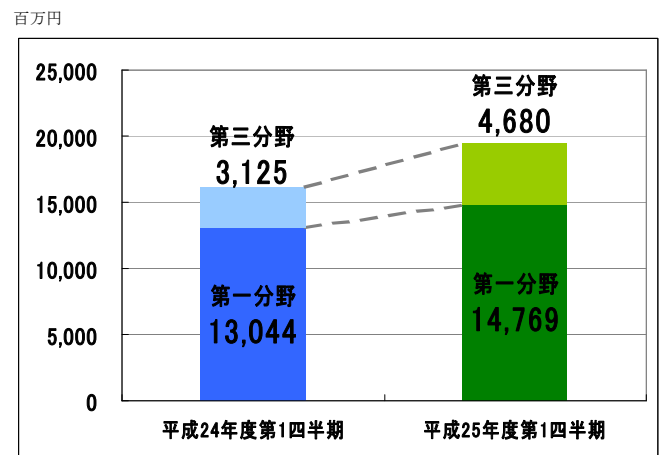
<新契約件数>



2. 保険料収入

がん保険を中心とした第三分野は前年同期の3,125百万円から4,680百万円へと49.8%増加しました。第一分野は、前年同期の13,044百万円から14,769百万円へと13.2%増加しました。

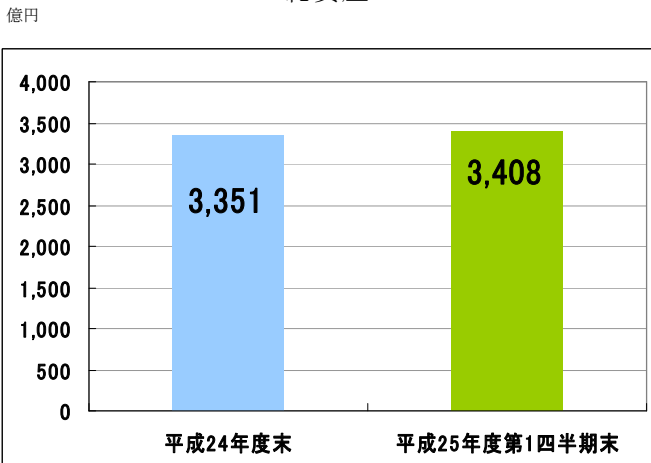
<保険料収入>



3. 総資産

総資産は3,408億円で、前年度末比1.7%増加しました。

<総資産>



4. 純損失

がん保険および低解約返戻金型終身保険を中心に保険料収入が増加しましたが、それに対応する責任準備金繰入額等が増加したことや代理店手数料が拡大したことに伴い事業費が増加し、純損失は1,168百万円となりました。

5. ソルベンシー・マージン比率

ソルベンシー・マージン比率は1,000.3%と十分な水準を維持しています。

平成25年度第1四半期報告

A I G 富士生命保険株式会社（代表取締役社長兼C E O 友野紀夫）の平成25年度第1四半期（4月1日～6月30日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……3頁
3. 四半期貸借対照表	……5頁
4. 四半期損益計算書	……6頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……8頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……9頁
7. 特別勘定の状況	……10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……10頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成24年度末		平成25年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個 人 保 険	618	21,967	667	108.0	22,464	102.3
個人年金保険	9	476	9	99.0	466	97.9
団 体 保 険	—	2,149	—	—	2,118	98.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成24年度 第1四半期累計期間				平成25年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	44	894	894	—	55	125.9	846	94.6	846	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	9	9	—	—	—	—	0.0	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成24年度末	平成25年度	
		第1四半期 会計期間末	前年度 末比
個人保険	50,093	52,236	104.3
個人年金保険	3,258	3,203	98.3
合 計	53,351	55,440	103.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	17,586	18,808	106.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成24年度 第1四半期累計期間	平成25年度	
		第1四半期累計期間	前年 同期比
個人保険	2,357	3,024	128.3
個人年金保険	—	—	—
合 計	2,357	3,024	128.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,309	1,452	110.9

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成24年度末		平成25年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	3,745	1.1	3,176	0.9
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	308,524	92.1	314,246	92.2
公 社 債	290,498	86.7	272,110	79.8
株 式	2,364	0.7	975	0.3
外 国 証 券	11,893	3.5	38,014	11.2
公 社 債	11,893	3.5	38,014	11.2
株 式 等	-	-	-	-
その他の証券	3,768	1.1	3,145	0.9
貸付金	12,077	3.6	11,725	3.4
不動産	82	0.0	78	0.0
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	10,717	3.2	11,669	3.4
貸倒引当金	△0	△0.0	△0	△0.0
合 計	335,147	100.0	340,895	100.0
うち外貨建資産	3,669	1.1	23,011	6.8

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末					平成25年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	147,128	166,165	19,036	19,036	—	147,107	160,137	13,030	13,037	6
責任準備金対応債券	39,181	41,317	2,135	2,135	—	49,313	49,025	△287	154	442
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	113,559	122,068	8,509	8,677	167	113,234	117,680	4,446	5,389	942
公 社 債	97,367	104,187	6,820	6,921	101	78,768	83,390	4,622	4,725	103
株 式	1,624	2,219	594	622	27	722	830	107	117	9
外 国 証 券	11,869	11,893	23	60	37	31,043	30,314	△728	38	767
公 社 債	11,869	11,893	23	60	37	31,043	30,314	△728	38	767
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	2,697	3,768	1,071	1,073	1	2,700	3,145	445	507	62
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	299,869	329,552	29,682	29,850	167	309,655	326,844	17,188	18,581	1,392
公 社 債	283,677	311,670	27,992	28,093	101	267,488	285,068	17,580	17,918	337
株 式	1,624	2,219	594	622	27	722	830	107	117	9
外 国 証 券	11,869	11,893	23	60	37	38,743	37,799	△944	38	982
公 社 債	11,869	11,893	23	60	37	38,743	37,799	△944	38	982
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	2,697	3,768	1,071	1,073	1	2,700	3,145	445	507	62
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 「金銭の信託」については該当ありません。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末	平成25年度 第1四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他の有価証券	144	144
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	144	144
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
合 計	144	144

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成24年度末 要約貸借対照表 (平成25年3月31日現在)	平成25年度 第1四半期会計期間末 (平成25年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		3,745	3,176
有 価 証 券		308,524	314,246
(うち国債)	(273,913)	(259,288)
(うち社債)	(16,584)	(12,821)
(うち株式)	(2,364)	(975)
(うち外国証券)	(11,893)	(38,014)
貸 付 金		12,077	11,725
保 険 約 款 貸 付		12,068	11,715
一 般 貸 付		9	9
有 形 固 定 資 産		180	167
無 形 固 定 資 産		385	478
代 理 店 貸 付		2	0
再 保 険 貸 付		4,006	4,099
そ の 他 資 産		6,224	7,001
貸 倒 引 当 金		△ 0	△ 0
資 産 の 部 合 計		335,147	340,895
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		314,991	327,504
支 払 備 金		1,999	2,472
責 任 準 備 金		312,458	324,519
契 約 者 配 当 準 備 金		533	511
代 理 店 借 付		1,490	1,283
再 保 険 借 付		454	279
そ の 他 負 債		2,673	1,500
未 払 法 人 税 等		25	4
資 産 除 去 債 務		45	45
そ の 他 の 負 債		2,602	1,449
退 職 給 付 引 当 金		5	3
役 員 退 職 慰 労 引 当 金		25	27
価 格 変 動 準 備 金		440	461
繰 延 税 金 負 債		2,597	1,349
負 債 の 部 合 計		322,677	332,409
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		11,500	11,500
資 本 剰 余 金		1,500	1,500
資 本 準 備 金		1,500	1,500
利 益 剰 余 金	△	6,442	△ 7,610
そ の 他 利 益 剰 余 金	△	6,442	△ 7,610
繰 越 利 益 剰 余 金	△	6,442	△ 7,610
株 主 資 本 合 計		6,557	5,389
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		5,912	3,096
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		5,912	3,096
純 資 産 の 部 合 計		12,470	8,485
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		335,147	340,895

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成24年度 第1四半期累計期間 〔平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで〕	平成25年度 第1四半期累計期間 〔平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		18,466	24,668
保 険 料 等 収 入		16,537	21,973
(うち保険料)	(16,170)	(19,450)
資 産 運 用 収 益		1,412	2,662
(うち利息及び配当金等収入)	(1,286)	(1,467)
(うち有価証券売却益)	(125)	(1,194)
そ の 他 経 常 収 益		517	32
(うち支払備金戻入額)	(444)	(-)
経 常 費 用		19,434	25,693
保 険 金 等 支 払 金		5,517	7,412
(うち保険金)	(1,403)	(914)
(うち年金)	(120)	(135)
(うち給付金)	(651)	(949)
(うち解約返戻金)	(2,798)	(2,669)
(うちその他返戻金)	(101)	(123)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		9,333	12,535
支 払 備 金 繰 入 額		-	473
責 任 準 備 金 繰 入 額		9,333	12,061
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		182	115
(うち支払利息)	(0)	(0)
(うち有価証券売却損)	(-)	(34)
(うち有価証券評価損)	(182)	(11)
(うち金融派生商品費用)	(-)	(46)
事 業 費		4,177	5,415
そ の 他 経 常 費 用		223	215
経 常 損 失		967	1,025
特 別 損 失		18	21
固 定 資 産 等 処 分 損		3	-
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		15	21
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		88	91
税 引 前 四 半 期 純 損 失		1,074	1,138
法 人 税 及 び 住 民 税		4	29
法 人 税 等 合 計		4	29
四 半 期 純 損 失		1,079	1,168

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成25年度第1四半期会計期間末	
1. 簡便的な会計処理	
繰延税金資産の回収可能性の判断については、一時差異の発生状況について前年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。	
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
イ. 当期首現在高	533 百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	114 百万円
ハ. 利息による増加等	0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	91 百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	511 百万円
3. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。	

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成25年度第1四半期累計期間	
1. 1株当たり四半期純損失の金額は4,493円22銭であります。なお、潜在株式はありません。	
2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。	

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成24年度 第1四半期累計期間	平成25年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△988	△2,031
キャピタル収益	125	1,194
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	125	1,194
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	182	114
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	34
有価証券評価損	182	11
金融派生商品費用	—	46
為替差損	0	21
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△56	1,080
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△1,044	△951
臨時収益	77	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	77	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	—	74
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	74
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	77	△74
経常利益 A + B + C	△967	△1,025

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成24年度末	平成25年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	26,661	20,678
資本金等	6,557	5,398
価格変動準備金	440	461
危険準備金	2,503	2,577
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	7,658	4,001
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	22,673	24,246
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 13,172	△ 15,908
控除項目	-	-
その他	-	△ 99
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	4,253	4,134
保険リスク相当額 R ₁	1,183	1,201
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	514	536
予定利率リスク相当額 R ₂	408	412
資産運用リスク相当額 R ₃	3,313	3,162
最低保証リスク相当額 R ₇	-	-
経営管理リスク相当額 R ₄	162	159
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,253.5%	1,000.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条、及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考) 実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末	平成25年度 第1四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	356,320	353,638
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	294,462	303,773
実質資産負債差額A (1) - (2) = (3)	61,857	49,864
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券の含み損益 (4)	21,172	12,742
実質資産負債差額B (3) - (4)	40,684	37,121

- (注) 1. 「実質資産負債差額A」は、実質資産負債差額の算出方法を定めた保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づき算出しています。
2. 「実質資産負債差額B」は、「実質資産負債差額A」から満期保有目的の債券および責任準備金対応債券の時価評価額と帳簿価額の差額を控除したものであり、上記1.の規定に加え保険会社向けの総合的な監督指針Ⅱ-2-2-6に基づき算出しています。
- なお、満期保有目的の債券および責任準備金対応債券の残高は4ページに記載しています。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。